

# Kushiro

# Art Map

## 釧路 まちなか アートマップ



みんなで  
まわってね!

たのしく  
あるく  
のーだー

## 釧路市立美術館 Kushiro City Museum of Art

釧路市生涯学習センター3階

〒085-0836 釧路市幣舞町4番28号  
TEL0154-41-8181・42-6116 (直通) FAX0154-41-8182

## 釧路ゆかりの作家たち

### 毛綱 毅曠

1941(昭和16)年-2001(平成13)年  
釧路出身の建築家。釧路市内に「釧路  
フィッシャーマンズワーフMOO」「釧路市  
立博物館」など、東洋思想をイメージ化  
した独創的なデザイン建築物を設計しま  
した。1985年釧路市立博物館、釧路市湿原  
展望台の設計により日本建築学会賞受賞。

### 中江 紀洋

1943(昭和18)年-  
釧路市生まれ。釧路市・幣舞公園の「地  
殻交信機」、釧路市生涯学習センター  
展望テラス「BAY GATE」のほか、札幌芸  
術の森に「PILE WAVE」、とうや湖ぐるっ  
と彫刻公園に「生彩」など、道内各地に  
野外彫刻を設置。木を主な素材に、抽  
象の立体造形を制作しています。

### 舟越 保武

1912(大正元)年-2002(平成14)年  
道東の四季の像「春」の制作者。高村光  
太郎賞、中原悌二郎賞等を受賞し、  
1999(平成11)年文化功労者。  
釧路市では、道東の四季の像・春のほ  
か、釧路市生涯学習センター2階の  
「杏」、マリントボス前「海の顕彰碑/渚・  
渉・瀟」などが設置されています。

### 佐藤 忠良

1912(明治45)年-2011(平成23)年  
道東の四季の像「夏」の制作者。生き生  
きとした女性像を数多く制作し、フラン  
ス・ロダン美術館で展覧が開催される  
など、国内外で高い評価を得ました。  
釧路市民文化会館には、壁面レリーフ  
「鶴」が設置されています。

### 柳原 義達

1910(明治43)年-2004(平成16)年  
道東の四季の像「秋」の制作者。ロダン、  
ブールデルに傾倒し一貫して具象彫刻を  
追究しました。43歳にして学びなおしを決  
意し、単身で渡仏。帰国した後も彫刻家と  
して活動を続け、人間像やハトを題材に  
した「道標」のシリーズで知られています。

### 本郷 新

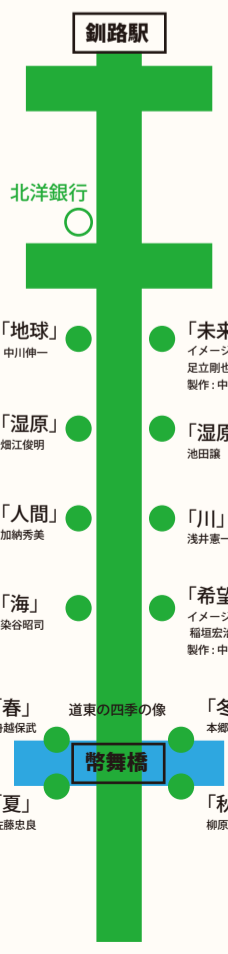
1905(明治38)年-1980(昭和55)年  
道東の四季の像「冬」の制作者。戦没学  
生記念像「わだつみのこえ」など、モニユ  
メンタルな作品を全国各地に設置、生  
命力に満ちた力強い作風は広く知られ  
ています。釧路市国際交流センター前  
には、「釧路の朝」が設置されています。

## 北大通 モニュメントマップ

北大通2丁目から4丁目までの  
街路には、8基のオブジェが設置  
されています。1993(平成5)年に  
釧路第一商店街振興組合により、  
アートロードの一環として整備さ  
れました。

湿原や海など釧路をイメージ  
した作品が多く、中でも「未来」「希  
望」は釧路市内の小学生からイ  
メージデザインを公募し、立体造  
形家・中江紀洋が制作した作品で  
す。

幣舞橋の道東の四季の像とあ  
わせ、駅からのびるメインスト  
リートを彩っています。



### 立像「春」について

長崎の26聖人の記念像の制作には4  
年半かかりました。この幣舞橋の「春」は  
ただ1体に1年半かかりました。今までに  
最も永くかかった制作です。

永くかかればいいというものではな  
いのですが、私としてはこれ以上出来な  
いというぎりぎりのところまで仕事に打  
込みました。

出来がよいかどうかは自分には  
解らないのですが、全力を尽くし  
たということで私は満足していま  
す。

4体の彫像の中で私のものは  
布をまとっていますが、私の作るも  
のはいつも動勢が少ないので、布の流  
れる線によって動きを補ったつもりで  
す。

釧路の皆様はこの4つの彫像が親し  
みの心を持って迎えられるように願っ  
ています。

### 舟越保武



舟越保武 道東の四季「春」  
1977(昭和52年)

### 作者の言葉

## 幣舞橋・道東の四季の像



佐藤忠良 道東の四季「夏」  
1977(昭和52年)

### 「夏」の像を終えて

永い冬とのたたかきからようやく抜けでた  
春が、霧をおして贈ってくれた太陽。花たち  
は一齐に開き、つかの間の道東の夏に、人々  
のエネルギーは若々しく弾む。そんな気持  
の彫刻になってくれれば…と希っている。今  
となつては多少面映ゆいこの短かな文は、幣  
舞橋ブロンズ像設置概要の中に私が載せた  
ものです。2度の試作を経て、本制作に入っ  
てから約1か年近くを、この像にかり切り  
になってしまいました。時間をかけたからと  
云って、こればかりは必ずよくなるとは限ら  
ないもので、この像にかかわるいろんな状況  
の中で、私は相当肩に力が入っていたよう  
です。制作を終えて私は今、逃げ言葉を探そ  
うとは思っていませんが、最初に意気込んで  
いたほどにはいかないものであるというこ  
とを、今度もまた、私のこれまでの、どの作品  
にも感じてきたと同じ感慨を今更の如く思い  
知らされているところです。

### 佐藤忠良

### 立像「秋」について

私は北海道へ、鴉の取材にたびたび出か  
けた。いつも通る釧路の港街は特殊で、あの夕日  
とあの霧の景色は忘れることが出来ない。  
この美しい釧路の景観の中に幣舞橋がか  
かっている。美しい橋の記憶は、私の心を鮮明  
にとらえる。この橋が新しく、かつ近代感覚を  
もって作られるという。私は、この美しい橋の上  
に置かれる「道東の四季」の彫刻を引き受ける  
ことになった。しかも、その主題は秋である。秋  
は私にとって、最も色彩豊かな、また爽り多  
き時である。この美しい時を私が作ることは、大  
変に幸せである。しかし、内地で考える釧路の  
秋と、釧路に住んでいる市民の秋とは全く異  
な世界であるはずだ。

釧路の秋は、冬に向って身構える秋である。  
美しい景観の中に、極寒を迎えて立つ私の像  
は、生やさしいものであってはならない。  
心の中に、冬を迎えてのレジスタンスが蠢  
き、極寒を乗り切らなければならないそこ  
には、苛酷なまでの強い人間の精神力が求め  
られる。きれいな感覚よりも厳しい美しさが私  
の主題を覆うだろう。「道東の秋」は、このよ  
うな私の心のあらわれであってほしい。



柳原義達 道東の四季「秋」  
1977(昭和52年)

### 幣舞橋って…

現在5代目となる幣舞  
橋。北海道三大名橋の一つ  
と謳われ、長年親しまれて  
きた前代の橋が、老朽化の  
ため架け替えられること  
になったとき、市民の中  
から「新しい橋も名橋、幣舞  
橋としての名に恥じないもの  
になるように」との声があ  
がり、「新幣舞橋の造形を考  
える市民懇話会」が発足。  
様々な案が検討された結  
果、4作家にそれぞれ1体  
の女性像を制作依頼し、4  
本の橋脚に飾るといふ、全  
国的にも珍しい姿が考案さ  
れました。市民からの募金  
も寄せられ、1977(昭和  
52)年5月3日完成。市  
民の愛情あふれる橋とし  
て、またお天気カヌーでお  
なじみの釧路市の顔とし  
て親しまれています。

### 柳原義達

「秋」の秋は、冬に向って身構える秋である。  
美しい景観の中に、極寒を迎えて立つ私の像  
は、生やさしいものであってはならない。  
心の中に、冬を迎えてのレジスタンスが蠢  
き、極寒を乗り切らなければならないそこ  
には、苛酷なまでの強い人間の精神力が求め  
られる。きれいな感覚よりも厳しい美しさが私  
の主題を覆うだろう。「道東の秋」は、このよ  
うな私の心のあらわれであってほしい。



本郷新 道東の四季「冬」  
1977(昭和52年)

### 「冬」に寄せて

「裸体の立像で「冬」を表現せよ」が私  
に与えられた命題である。  
秋が深まるにつれて、北国の人々は冬  
にそなえてさまざまな準備をする。物に  
も心にも用意が要る。そしてまた、冬が深  
まるにつれて人々は暖い春の日ざしを  
待ち望む。だが、北国の人々にとっても、  
春夏秋冬は等価として存在する。こんな  
理屈のようなものを下敷にしながら、  
私は私の「冬」を考えてみる。  
釧路の日没はきわだって美しい。その  
水平線に向って私の「冬」が立つとす  
れば、この像は橋の上から西の大空間  
に向って、何かを呼び何かを訴え、何か  
を祈るかなような形になるかと考えた。  
私の「冬」がある日は深い霧の中をさま  
よい、ある日は夕陽の紅を胸いっぱい  
に抱きながらあの大空間と会話を交わ  
すことになれば作者は足りるのである。

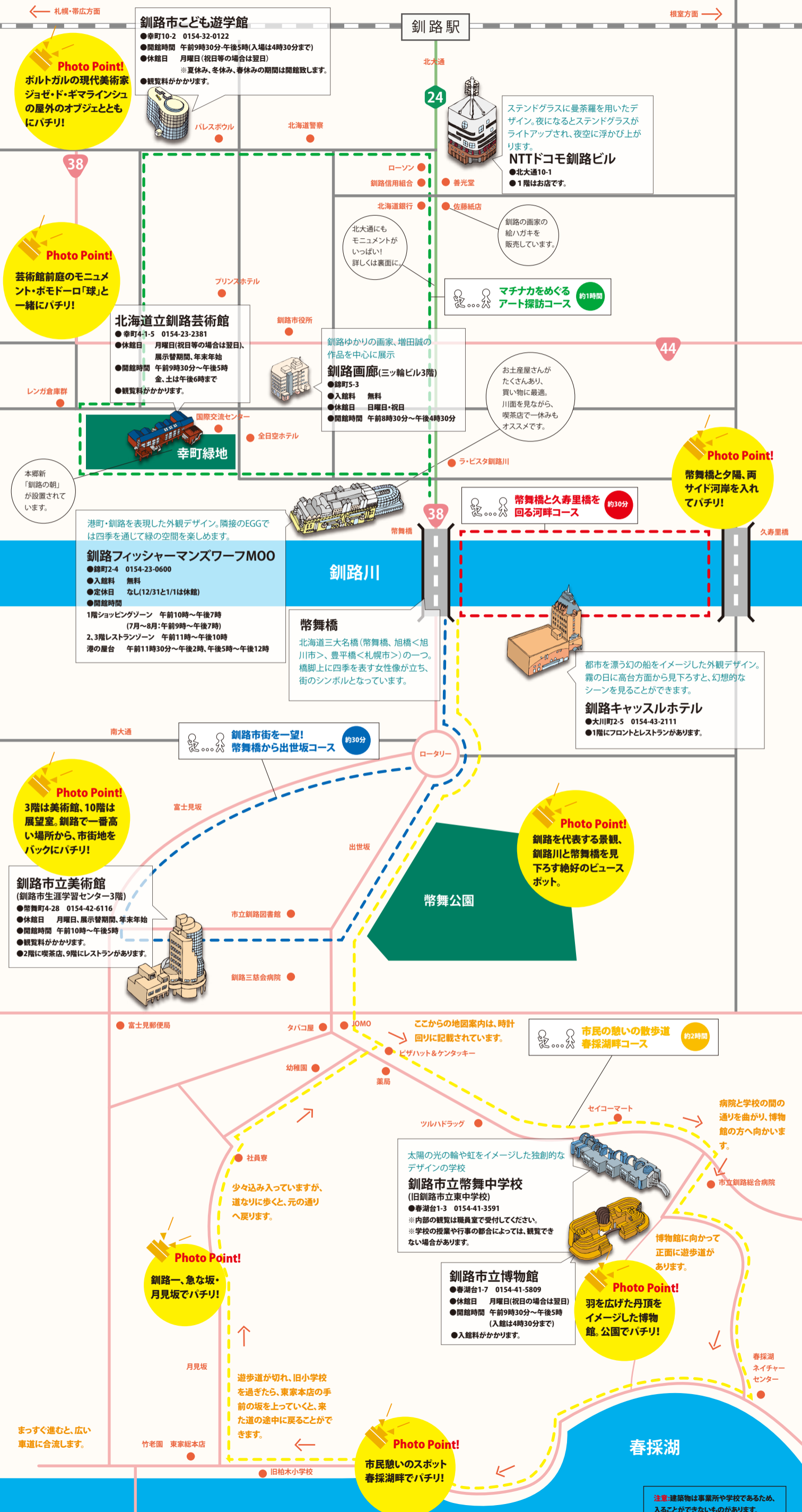
### 本郷新

# 釧路アート散歩!

街を歩くとユニークな建物や彫刻が目を惹く街・釧路。

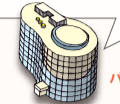
釧路出身の建築家・毛綱毅曠の斬新なデザインの建築物を眺めながら、美術館で展覧会を楽しむ。そんな街歩きを楽しみませんか?

丘の上に乗って絶景を楽しんだり、喫茶店で一息のんびりした時間を過ごす...そんな寄り道もあわせたら、きっと心をリフレッシュする素敵な時間が過ごせます。



## 釧路市こども遊学館

●幸町10-2 0154-32-0122  
●開館時間 午前9時30分~午後5時(入場は4時30分まで)  
●休館日 月曜日(祝日等の場合は翌日)  
※夏休み、冬休み、春休みの期間は開館致しません。  
●観覧料がかかります。



**Photo Point!**  
ポルトガルの現代美術家  
ジョゼ・ド・ギマラインシュ  
の屋外のオブジェとともに  
パチリ!

## 釧路駅

スタンドグラスに蔓茶羅を用いたデザイン。夜になるとスタンドグラスが  
ライトアップされ、夜空に浮かび上が  
ります。  
●北大通10-1  
●1階はお店です。



北大通にも  
モニュメントが  
いっぱい!  
詳しくは裏面に。

釧路の画家の  
絵ハガキを  
販売しています。

**マチナカをめぐる  
アート探訪コース** 約1時間

## 北海道立釧路芸術館

●幸町4-1-5 0154-23-2381  
●休館日 月曜日(祝日等の場合は翌日)、  
展示替期間、年末年始  
●開館時間 午前9時30分~午後5時  
金、土は午後6時まで  
●観覧料がかかります。



**Photo Point!**  
美術館前庭のモニュ  
メント・ボモドーロ「球」と  
一緒にパチリ!

釧路ゆかりの画家、増田誠の  
作品を中心に展示

## 釧路画廊(ミツ輪ビル3階)

●錦町5-3  
●入館料 無料  
●休館日 日曜日・祝日  
●開館時間 午前8時30分~午後4時30分



お土産屋さんか  
たくさんあり、  
買い物に最適。  
川面を見ながら、  
喫茶店で一休みも  
オススメです。

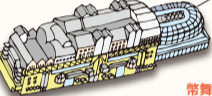
**Photo Point!**  
幣舞橋と夕陽、両  
サイド河岸を入れ  
てパチリ!

**幣舞橋と久寿里橋を  
回る河畔コース** 約30分

港町・釧路を表現した外観デザイン。隣接のEGGで  
は四季を通じて緑の空間を楽しめます。

## 釧路フィッシャーマンズワーフMOO

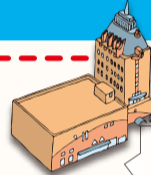
●錦町2-4 0154-23-0600  
●入館料 無料  
●定休日 なし(12/31と1/1は休館)  
●開館時間  
1階ショッピングゾーン 午前10時~午後7時  
(7月~8月:午前9時~午後7時)  
2、3階レストランゾーン 午前11時~午後10時  
港の屋台 午前11時30分~午後2時、午後5時~午後12時



## 釧路川

## 幣舞橋

北海道三大名橋(幣舞橋、旭橋<旭  
川市>、豊平橋<札幌市>)の一つ。  
橋脚上に四季を表す女性像が立ち、  
街のシンボルとなっています。



都市を漂う幻の船をイメージした外観デザイン。  
霧の日に高台方面から見下ろすと、幻想的な  
シーンを見ることができます。

## 釧路キャッスルホテル

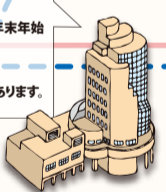
●大川町2-5 0154-43-2111  
●1階にフロントとレストランがあります。

**釧路市街を一望!  
幣舞橋から出世坂コース** 約30分

**Photo Point!**  
3階は美術館、10階は  
展望室。釧路で一番高  
い場所から、市街地を  
バックにパチリ!

## 釧路市立美術館

(釧路市生涯学習センター3階)  
●幣舞町4-28 0154-42-6116  
●休館日 月曜日、展示替期間、年末年始  
●開館時間 午前10時~午後5時  
●観覧料がかかります。  
●2階に喫茶店、9階にレストランがあります。



**Photo Point!**  
釧路を代表する景観、  
釧路川と幣舞橋を見  
下ろす絶好のビュース  
ポット。

## 幣舞公園

## 釧路市立幣舞中学校

(旧釧路市立東中学校)  
●春湖台1-3 0154-41-3591  
※内部の観覧は職員室で受付してください。  
※学校の授業や行事の都合によっては、観覧でき  
ない場合があります。



ここからの地図案内は、時計  
回りに記載されています。

**市民の憩いの散歩道  
春採湖畔コース** 約2時間

**Photo Point!**  
釧路一、急な坂・  
月見坂でパチリ!

まっすぐ進むと、広い  
車道に合流します。

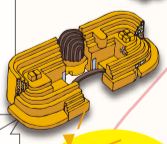
遊歩道が切れ、旧小学校  
を過ぎたら、東家本店の手  
前の坂を上っていき、来  
た道の途中に戻ることがで  
きます。

**Photo Point!**  
市民憩いのスポット  
春採湖畔でパチリ!

**Photo Point!**  
羽を広げた丹頂を  
イメージした博物  
館。公園でパチリ!

## 釧路市立博物館

●春湖台1-7 0154-41-5809  
●休館日 月曜日(祝日の場合は翌日)  
●開館時間 午前9時30分~午後5時  
(入館は4時30分まで)  
●入館料がかかります。



病院と学校の間の  
通りを曲がり、博物  
館の方へ向かいま  
す。

博物館に向かって  
正面に遊歩道が  
あります。

春採湖  
ネイチャー  
センター

**注意:**建築物は事業所や学校であるため、  
入ることができないものがあります。